

下細野 防災マップ

令和2年3月 作成

【早めに避難！ 確認してみよう 私たちの避難経路】

(注) 下細野地区は、太田川と阿武山に囲まれた地域で、土砂災害と洪水災害の危険があります。

梅雨期や台風襲来時には、市「防災情報メール」などで近くの観測所の雨量と太田川の水位データを確認し、異常を察知したら、早めに近隣者に伝え、一緒に避難しましょう。

大地震の時も倒壊の危険がある崖やブロック塀に注意し、命を守る行動を早めに始めましょう。

(非常持出し袋を忘れないように！)

(注) 豪雨災害時、国道やＪＲ線路下のトンネルが土石流の吹き出し口となり、被害が拡大した。



国道下のトンネル



八木用水



ＪＲ線路下のトンネル

太田川上流で豪雨があると太田川の水位に注意
(浸水危険地域)



一時避難場所(下細野会館)

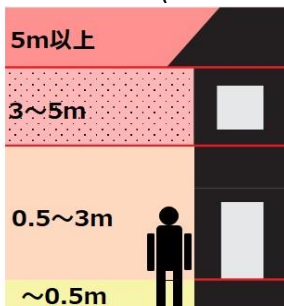


ＪＲ線路下のトンネル

土砂災害の凡例

土砂災害特別警戒区域	がけ崩れ	土石流
土砂災害警戒区域	がけ崩れ	土石流

洪水浸水想定(計画規模)



一時避難場所として、下細野会館としています。一時的に避難する場合は災害情報等に注意しながら、避難してください。

また、令和元年に指定避難場所（生活避難場所）が、城山北中学校になりました。一時避難場所から指定避難場所（生活避難場所）に移動する際には、安全を確認したうえで移動してください。

※ 災害発生時や危険が迫った時は、安佐南区役所などの防災機関から、災害情報や安全確保・避難などに関する情報が発せられます。

※ 情報の入手方法は、①テレビ ②ラジオ ③インターネット ④防災情報メール ⑤防災行政無線 ⑥サイレンなどがあります。

一人で判断せず、隣近所と相談しながら正しい防災知識と防災行動に努めましょう。